

| | | | | | | | | |
|--|--|------|------|---|-------------|-------------|-----|------------|
| 授業科目 | 中国語入門 | | | | 単位 | 1 | | |
| 履 修 | 選択 | 関連資格 | | | ナンバリング | NT10504J | | |
| 開講年次 | 1 | 開講時期 | 前期 | 該当DP | DP1-1 DP5-1 | | | |
| 担当教員 | 陳 青鳳 | | | | | | | |
| 授業概要 | <p>中国は国土が広く、56の民族で構成されているため、南北では、文化はもちろん言葉も相互に外国語に等しい。従って、標準的な正しい発音を身に付けることは特に重要なことである。この授業は、初めて中国語を習う人を対象に、先ず正確に現代標準中国語の発音を習得する。それから、基礎的な文法を学び、初級の日常的な会話表現を養成する。また、中国語の学習を通して、中国の文化や風習などを知り、より広い世界観を得られるようになることを期待する。</p> <p>この授業は講義形式と演習形式で行う。</p> | | | | | | | |
| 学生が達成すべき行動目標 | <p>①発音記号(ピンイン)を学び、正しく表記し発音することができる。</p> <p>②基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。</p> <p>③基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。</p> <p>④授業で学んだ表現を話したり聞き取ったりすることができる。</p> | | | | | | | |
| 達成度評価 | | | | | | | | |
| 評価と評価割合／ 評価方法 | 試験 | 小テスト | レポート | 発表(口頭、プレゼンテーション) | レポート外の提出物 | その他 | 合計 | 備考 |
| 総合評価割合 | 50 | 20 | 0 | 20 | 10 | 0 | 100 | |
| 知識・理解 (DP1-1) | 30 | 10 | | 10 | 10 | | 60 | |
| 知識・理解 (DP1-2) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-3) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-4) | | | | | | | | |
| 思考・判断 (DP2-1) | | | | | | | | |
| 思考・判断 (DP2-2) | | | | | | | | |
| 関心・意欲 (DP3-1) | | | | | | | | |
| 関心・意欲 (DP3-2) | | | | | | | | |
| 態度(DP4-1) | | | | | | | | |
| 態度(DP4-2) | | | | | | | | |
| 態度 (DP4-3) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-1) | 20 | 10 | | 10 | | | 40 | |
| 技能・表現 (DP5-2) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-3) | | | | | | | | |
| 具体的な達成の目安 | | | | | | | | |
| 理想的レベル | | | | 標準的なレベル | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・最終的には平易な文章を読むことができる。 ・授業で学んだ内容によって、国際社会で人と会話を交わせる能力を身に付けることができる。 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・正確な発音の基礎練習から始め、順次に簡単な会話を表現することができる。 ・基本的な文法を取り入れ簡単な文章を書くことができる。 | | | | |
| 授業計画 | | | | | | | | |
| 進行 | テーマ・講義内容 | | | 授業の運営方法 | | 学習課題(予習・復習) | | 予習・復習時間(分) |
| 1 | テーマ: 中国語の学習について 授業の概要や目的について説明し、その履修方法、達成の目安、評価の内容を理解する。 | | | シラバスを用いて 授業全体の説明を行う。 | | シラバスの内容を読む。 | | 60 |

| | | | | |
|----|---|--------------|--|----|
| | 標準中国語の特徴を解説し、簡単な発音練習をする。 | 簡単な発音練習をする。 | | |
| 2 | テーマ:発音編練習(1) 学習内容:①中国語の構造 ②発音の特徴 ③声調と四声 ④単母音 | 講義と発音の練習をする。 | 復習:四声を正しく発音する。 予習:p. 8 の練習問題を解答する。 | 60 |
| 3 | テーマ:発音編練習(2) 学習内容:①複母音 ②鼻母音 | 講義と発音の練習をする。 | 復習:四声を正しく発音し、正確に聞き取ることができる。 予習:p. 12 の練習問題を解答する。 | 60 |
| 4 | テーマ:発音編練習(3) 学習内容:①子音 ②r化音 ③数字0~99の言い方 | 講義と発音の練習をする。 | 復習:複母音の発音を区別できるように練習する。 予習:p. 16 の練習問題を解答する。 | 60 |
| 5 | テーマ:発音編練習(4) 学習内容:①声調変化 ②“不”と“一”の変調 ③名前の言い方 | 講義と発音の練習をする。 | 復習:有気音と無気音を正確に判断できるように、声を出して練習する。 予習:p. 20 の練習問題を解答する。自分の名前の中国語の発音を調べる。 | 60 |
| 6 | テーマ:第5課 学習内容:①“是”構文 ②疑問文 ③人称代名詞 | 講義と会話の練習をする。 | 復習:p. 21 の声調の組み合わせを練習する。 予習:第5課の会話文の発音を練習する。 | 60 |
| 7 | テーマ:第5課の復習 学習内容:①第5課で学んだ文法について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 | 講義と練習問題を解く。 | 復習:p. 22~ のポイントを理解する。 予習:第6課の単語の発音を練習する。 | 60 |
| 8 | テーマ:第6課 学習内容:①名前の言い方 ②自己紹介文 | 講義と会話の練習をする。 | 復習:第5課の会話文を暗唱する。 予習:第6課の会話文の発音を練習する。 | 60 |
| 9 | テーマ:第6課の復習 学習内容:①第6課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 | 講義と練習問題を解く。 | 復習:p. 28~のポイントを理解する。 予習:第7課の単語の発音を練習する。 | 60 |
| 10 | テーマ:第7課 学習内容:①動詞述語文 ②選択疑問文 | 講義と会話の練習をする。 | 復習:第6課の会話文を暗唱する。 予習:第7課の会話文の発音を練習する。 | 60 |
| 11 | テーマ:第7課の復習 学習内容:①第7課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 | 講義と練習問題を解く。 | 復習:p. 34~ のポイントを理解する。 予習:第8課の単語の発音を練習する。 | 60 |
| 12 | テーマ:第8課 学習内容:①連動文 ②願望を表す助動詞 | 講義と会話の練習をする。 | 復習:第7課の会話文を暗唱する。 予習:第8課の会話文の発音を練習する。 | 60 |
| 13 | テーマ:第8課の復習 学習内容:①第8課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。 | 講義と練習問題を解く。 | 復習:p. 40~のポイントを理解する。 予習:第9課の単語の発音を練習する。 | 60 |
| 14 | テーマ:第9課 学習内容:①量詞 ②動詞“有” ③数字の言い方 | 講義と会話の復習をする。 | 復習:第8課の会話文を暗唱する。 | 60 |

| | | | | |
|-----------------------|---|-------------|-----------------------------------|----|
| | | | 予習:第9課の会話文の発音を練習する。 | |
| 15 | テーマ:第9課の復習と前期のまとめ 学習内容:①第9課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。③前期の総合復習を行う。 | 講義と練習問題を解く。 | 復習:発音編及び第5課~第9課の構文を復習する。 予習:なし | 60 |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| 理解に必要な予備知識や技能 | ①CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 ②習った内容を反復練習すること。 | | | |
| テキスト | 実学実用(ライト版)(陳淑梅・劉光赤著、朝日出版社) | | | |
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | ①標準中国語辞典(上野恵司 著 白帝社) ②漢語学習辞典(相原茂 著 朝日出版社) | | | |
| 授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ | ①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表があるので、必ず講義の復習を行ってください。 ②各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。 ③学習マナー(遅刻、私語、他人に迷惑な行為など)は徹底すること。 | | | |

| | |
|--------------------------------|---|
| 達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法 | <ul style="list-style-type: none">①自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。②積極的に HSK 検定に参加してください。③毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をする。④提出した課題に添削指導を行い並びにコメントを記入する。 |
|--------------------------------|---|